

# 履修モデル 2017

この履修モデルは、みなさんが履修計画を立てるうえでの目安として活用してください。

授業科目のなかには、前提となる授業科目の単位を修得済みでなければ履修できないものがあります。また、前提となる授業科目を履修済みでなければ履修できないものもあります（この場合、単位未修得であっても履修は可能です）。詳細は【履修上の注意】を参照してください。

交換留学を検討している学生は、大学の交換留学説明会に参加するなど、積極的に情報収集をしてください。なお、3年次以上の交換留学については、1～2年次中に学部教育科目の必修単位を修得済みであることが前提条件です。

## 【履修上の注意】

1. 以下の授業科目（学部教育科目）は、前提となる授業科目の単位を修得済みでなければ履修することができません。

授業科目名	前提となる授業科目名
簿記論Ⅱ	簿記論Ⅰ
管理会計論Ⅱ	管理会計論Ⅰ
国際会計制度	会計学概論
English for Business	経営学概論

2. 以下の授業科目（全学教育科目・学部教育科目）は、前提となる授業科目を履修済みでなければ履修することができません。

授業科目名	前提となる授業科目名
統計学Ⅱ-A	統計学Ⅰ-A
原価会計論	会計学概論、簿記論Ⅰ
人的資源管理論	経営学概論、キャリア・マネジメント
財務会計論Ⅰ	会計学概論、簿記論Ⅰ・Ⅱ
財務会計論Ⅱ	会計学概論、簿記論Ⅰ・Ⅱ、財務会計論Ⅰ
管理会計論Ⅰ	会計学概論
管理会計論Ⅱ <small>(注1)</small>	会計学概論
生態会計論	簿記論Ⅰ
マクロ会計論	簿記論Ⅰ
財務分析論	経営学概論、会計学概論、財務会計論Ⅰ
戦略会計論	会計学概論、原価会計論、管理会計論Ⅰ・Ⅱ
オペレーションズ・リサーチ	線形代数Ⅰ・Ⅱ、経営科学概論
マーケティング・サイエンス	統計学Ⅱ-A
経営数学	微分積分Ⅰ・Ⅱ
国際会計制度 <small>(注2)</small>	簿記論Ⅰ・Ⅱ、財務会計論Ⅰ・Ⅱ
English for Business <small>(注3)</small>	(2年次までの) 英語科目

(注1) 管理会計論Ⅰの単位を修得済みでなければ履修できない。

(注2) 会計学概論の単位を修得済みでなければ履修できない。

(注3) 経営学概論の単位を修得済みでなければ履修できない。

## 履修モデル: マネジメントとアカウンティング

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ: グローバル化が日常となった今日、企業を取り巻く環境は激変しており、経営戦略の策定、実行という視点と、それを画餅で終わらせないように経営活動のPDCAサイクルの実施をデータで支援するための管理会計という視点の両者の融合が求められている。

人材: 客観的データに基づいた解析能力を持ちつつ、戦略、事業計画の策定、実行、評価ができる人材。

科目群		学部教育科目90単位以上						
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【グローバルビジネス分野】	【法律科目】	
1年次	英語(4) 統計学 I A(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	キャリア・マネジメント(2) 簿記論 I (2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		経営戦略論(2) 経営組織論(2) 原価会計論(2)	経営管理論(2) 経営史(2) イノベーション・マネジメント論(2)	管理会計論 I (2) 管理会計論 II (2)		取引と法(2)	基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			企業環境マネジメント論(2) 経営行動科学(2)	財務会計論 I (2) 財務分析論(2)	国際経営論 I (2) 国際経営論 II (2)	契約と法(2)	セミナー I (4)
4年次					戦略会計論(2)	国際会計制度(2) International Business(2)	商法 I (2)	セミナー II (4)
卒業論文題目	サービス業におけるバランス・スコア・カードの効果に関する実証研究							
卒業後のキャリア・イメージ	製造業・サービス業の経営企画部門・コストマネジメント部門, コンサルティング							

## 履修モデル: アカウンティングとマネジメント・サイエンス

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ: グローバルスタンダードが確立された財務会計、企業財務はいまやグローバル企業の財務セクションで働くビジネスパーソンに必須の知識であり、学術的知識を身に付け、グローバルな企業が直面する財務的諸問題を発見・解決する能力を持つことが重要になっている。

人材: 国際会計基準、財務分析手法を理解し、グローバルな企業に求められる財務的諸問題を発見、解決できる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上						演習科目
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				
				【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	【法律科目】	
1年次	英語(4) 統計学 I A(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論 I (2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		経営戦略論(2) 原価会計論(2) コーポレート・ファイナンス(2)	財務会計論 I (2) 財務会計論 II (2)	意思決定論(2) オペレーションズ・リサーチ(2) 経営数学(2)			基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			マクロ会計論(2) 財務分析論(2) 監査論(2)	ファイナンシャル・リスク・マネジメント(2) 情報システムとイノベーション(2)	国際経営論 I (2) 国際会計制度(2)	商法 I (2) 商法 II (2)	ゼミナール I (4)
4年次					Operations Management(2)	国際経営史(2) 国際市場戦略論(2)	有価証券法(2)	ゼミナール II (4)
卒業論文題目	日本のin-out型M&A固有の財務的問題と解決策 – 外国企業買収におけるシナジー創出の問題について –							
卒業後のキャリア・イメージ	製造業の財務部門、金融機関(特に投資銀行部門)							

## 履修モデル: マネジメントとマネジメント・サイエンス

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ: グローバルなスケールでの企業間競争が激化しつつある今日、国際経営的観点から顧客価値創造の戦略を立案するとともに、異文化圏における人材マネジメントを効果的に実践することを通じて、企業の国際競争力の構築に貢献できるようになることが求められている。

人材: 客観的データに基づいたマーケットの解析能力を持ちつつ、異文化圏でのビジネス展開を踏まえた人材マネジメントを実践できる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上						演習科目
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				
				【マネジメント分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	【法律科目】	
1年次	英語(4) 統計学 I A(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	キャリア・マネジメント(2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		経営戦略論(2) 経営組織論(2) マーケティング論(2)	人的資源管理論(2) 雇用社会論(2) 経営行動科学(2)	消費者行動論(2) マーケティング・サイエンス(2)		人・物と法(2)	基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			イノベーション・マネジメント論(2) 産業分析(2)	意思決定論(2) 流通論(2)	国際人的資源管理論(2) 国際イノベーション・マネジメント(2)	取引と法(2)	セミナー I (4)
4年次					ビジネスゲーム(2)	国際市場戦略論(2) City Marketing and Tourism(2)	商法 I (2)	セミナー II (4)
卒業論文題目	新興市場におけるマーケティング戦略の展開と現地人材のマネジメントに関する実証的研究							
卒業後のキャリア・イメージ	マーケティング部門, 人材開発部門, 製造業・サービス業の経営企画部門							

## 履修モデル: 企業の社会的責任 (CSR: corporate social responsibility)

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 企業経営者は、収益の拡大や利益の確保だけでなく、経済活動を通じた社会的貢献という責任も負っている。製品の生産や供給における自然環境への影響を可視化してモニタリングすることや、従業員のより良い社会生活を実現する雇用環境の整備はマネジメントに不可欠の課題であり、その重要性はますます高まっている。

人材 企業の評価が、利益だけでなく事業環境や雇用者に与える影響にも基づいていることを理解する人材の育成を目指す。

科目群		学部教育科目90単位以上								
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目	
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目		
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論Ⅰ(2) キャリア・マネジメント(2) 経営戦略論(2) 経営組織論(2)							経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		簿記論Ⅱ(2) コーポレート・ファイナンス(2) マーケティング論(2)	企業環境マネジメント(2) 雇用社会論(2) 経営史(2)	管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2)	マーケティング・サイエンス(2)				基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			地域環境マネジメント(2) 人的資源管理論(2) 産業社会論(2)	生態会計論(2)	消費者行動論(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2) 国際市場戦略論(2)	商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2)		セミナーⅠ(4)
4年次				経営行動科学(2) 現代コミュニケーション論(2)	マクロ会計論(2) 非営利会計論(2)		国際人的資源管理論(2) 国際会計制度(2)	有価証券法(2)		セミナーⅡ(4)
卒業論文題目	組織における従業員のダイバーシティと事業パフォーマンスの関係									
卒業後のキャリア・イメージ	官公庁、製造業、シンクタンク									

## 履修モデル:企業価値評価(バリュエーション)

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 企業経営は、事業投資や金融投資の意思決定の連続である。バリュエーションのスキルは、事業投資や金融投資の意思決定を行ううえで必須のものであり、世の中の不確実性の高まりを受け、その重要性はますます高まっている。  
 人材 バリュエーションのスキルを駆使して、適切な投資意思決定を行う、または、そのアドバイスを行うことができる人材。

科目群		学部教育科目90単位以上							
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論Ⅰ(2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営戦略論(2) 経営組織論(2)						経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		原価会計論(2) コーポレート・ファイナンス(2) マーケティング論(2)	経営管理論(2)	財務会計論Ⅰ(2) 財務会計論Ⅱ(2)	経営数学(2) 意思決定論(2)		契約と法(2) 取引と法(2)	基礎ゼミナール(2)
3年次	高度全学教育科目			産業分析(2)	管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2) 財務分析論(2)	ファイナンシャル・リスク・マネジメント(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2)	商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2)	ゼミナールⅠ(4)
4年次				金融システム論Ⅰ(2) 金融システム論Ⅱ(2)	マクロ会計論(2)		国際会計制度(2) International Business(2)	有価証券法(2)	ゼミナールⅡ(4)
卒業論文題目	任天堂株式会社の企業価値評価								
卒業後のキャリア・イメージ	経営者、投資家、コンサルタント								

## 履修モデル: マネジメント・サイエンス

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 高度情報化にともない経営における意思決定も複雑になっている。それらの意思決定問題を解決するために、情報技術や定量的手法を用いた分析が必要不可欠となっている。  
 人材 経営学の各種の知識を有したうえで経営意思決定に関わる諸問題を論理的に思考でき、情報技術などから収集されるデータをもとに定量的方法などを用いて分析できる人材。

科目群		学部教育科目90単位以上							
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2) 微分積分Ⅰ(2) 微分積分Ⅱ(2) 線形代数Ⅰ(2) 線形代数Ⅱ(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	経営戦略論(2) 経営組織論(2) 簿記論Ⅰ(2) 簿記論Ⅱ(2) 原価会計論(2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論(2)						経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		マーケティング論(2) コーポレート・ファイナンス(2)	組織間関係論(2) 経営管理論(2) 技術経営論(2)	財務会計論Ⅰ(2) 財務会計論Ⅱ(2)	意思決定論(2) オペレーションズ・リサーチ(2) 消費者行動論(2) マーケティング・サイエンス(2)		取引と法(2)	基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			産業分析(2) イノベーション・マネジメント論(2)	マクロ会計論(2) 財務分析論(2)	ファイナンシャル・リスク・マネジメント(2) 情報システムとイノベーション(2) 流通論(2) ビジネスゲーム(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2)	商法Ⅰ(2) 有価証券法(2)	セミナーⅠ(4)
4年次						Operations Management(2)	Business Reading(2) International Business(2) English for Business(2)		セミナーⅡ(4)
卒業論文題目	希少品における企業の最適な価格戦略について								
卒業後のキャリア・イメージ	コンサルタント、金融業、流通業、公務員								

## 履修モデル:オペレーションズ・マネジメント

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 製造業やロジスティクス業界を中心に、オペレーションズ・マネジメントおよびサプライチェーン・マネジメントの高度人材の要求が世界的に高い。  
 人材 製造・サービス・オペレーションおよびサプライヤーや顧客とのインターフェイスをモデル化し、デザインし、継続的に改善していける人材。

科目群		学部教育科目90単位以上							
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2) 微分積分Ⅰ(2) 微分積分Ⅱ(2) 線形代数Ⅰ(2) 線形代数Ⅱ(2) 現代の物流経営(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	経営戦略論(2) 経営組織論(2) 原価会計論(2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論(2)						経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		マーケティング論(2) コーポレート・ファイナンス(2)	組織間関係論(2) 経営管理論(2) イノベーション・マネジメント論(2) 技術経営論(2)		意思決定論(2) オペレーションズ・リサーチ(2) 消費者行動論(2) 流通論(2)		取引と法(2) 契約と法(2)	基礎セミナー(2)
3年次	高度全学教育科目			地域環境マネジメント論(2) 産業分析(2)		ビジネスゲーム(2) 情報システムとイノベーション(2) Operations Management(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2) 国際イノベーション・マネジメント論(2) 国際市場戦略論(2)	商法Ⅰ(2)	セミナーⅠ(4)
4年次									セミナーⅡ(4)
卒業論文題目	循環型サプライチェーンのモデル分析、航空サービスの品質評価								
卒業後のキャリア・イメージ	製造業、サービス業、公務員など								

## 履修モデル: マーケティング・リサーチ

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 消費者のニーズが多様化する一方、社会において消費者に関する多種多様なデータが大量に蓄積されてきている。企業では、マーケティング・データを適切に収集・分析し、効果的かつ効率的なマーケティング活動を行うことが求められている。

人材 マーケティング・マネジメントとデータ解析に関する知識と技術を有し、データに基づいて、製品開発、販売促進、メディア・プランニング等のマーケティング意思決定ができる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上						
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目				演習科目
				【マネジメント分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
卒業124単位以上								
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2) 線形代数Ⅰ(2) 線形代数Ⅱ(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	マーケティング論(2) ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論(2) 簿記論Ⅰ(2)					経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2) 経営者から学ぶリーダーシップと経営理論(2) ベンチャーから学ぶマネジメント(2)		コーポレート・ファイナンス(2) 経営戦略論(2) 経営組織論(2)		マーケティング・サイエンス(2) 消費者行動論(2) 流通論(2) オペレーション・リサーチ(2)		取引と法(2)	基礎ゼミナル(2)
3年次	高度全学教育科目		原価会計論(2)	経営管理論(2) 産業分析(2) 経営行動科学(2) イノベーション・マネジメント論(2)	情報システムとイノベーション(2) ビジネスゲーム(2)	国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2) 国際市場戦略論(2)	商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2)	ゼミナルⅠ(4)
4年次				技術経営論(2)		International Business(2) 国際イノベーション・マネジメント論(2)		ゼミナルⅡ(4)
卒業論文題目	インターネット広告における消費者の異質性を考慮した購買行動予測モデル							
卒業後のキャリア・イメージ	マーケティング・リサーチャー、マーケティング・マネージャー、データ・サイエンティスト、コンサルタント							

## 履修モデル:ファイナンス

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 人材 IT化及びグローバル化が進んだ現代社会では、資産運用、資金調達、決済といったファイナンスの機能は社会のインフラストラクチャーとなっている。また、将来の不確実性も高まっている。そのため、金融市場や企業財務で起こっているファイナンスの問題を分析してリスクを算出し、意思決定を行うことが金融機関や企業経営の現場で求められている。

人材 ファイナンスを理解し、金融市場や企業財務で生じるファイナンスの問題を分析してリスクを算出し、意思決定を行うことができる人材。

科目群	学部教育科目90単位以上								
	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
卒業124単位以上	英語(4) 統計学 I A(2) 統計学 II A(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論 I (2) 簿記論 II (2) ビジネス・エコノミクス(2) コーポレート・ファイナンス(2)						経営学リテラシー(4)
1年次	英語(4) 初修外国語(2)		経営戦略論(2) 経営組織論(2)	金融システム論 I (2) 金融システム論 II (2)	財務会計論 I (2) 財務会計論 II (2)	経営数学(2) 意思決定論(2) オペレーションズ・リサーチ(2)			基礎ゼミナール(2)
2年次	高度全学教育科目			産業分析(2)	財務分析論(2)	ファイナンシャル・リスク・マネジメント(2)	国際経営論 I (2) 国際経営論 II (2)	商法 I (2) 商法 II (2)	ゼミナール I (4)
3年次							国際会計制度(2) International Business(2)	有価証券法(2)	ゼミナール II (4)
4年次									
卒業論文題目	社債価格と企業の倒産確率に関する実証研究								
卒業後のキャリア・イメージ	金融機関(特に資産運用部門やリスク管理部門)、企業の財務部門、証券アナリスト								

履修モデル: デジタルビジネス・イノベーション

教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 現代社会は、様々な情報技術基盤の上に成り立っている。これからの社会では、社会を支える多様な情報技術を効果的に用いたイノベティブなビジネスの創造が求められている。  
 人材 経営学の各種の知識を活かしながらビジネス上のニーズや課題を見出し、情報技術を用いて新たなビジネス価値を提供するビジネスの仕組みをデザインできる人材。

科目群	全学教育科目 34単位以上	学部教育科目90単位以上							
		専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目
				【マネジメント分野】	【アカウンティング分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目	
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	キャリア・マネジメント(2) 簿記論Ⅰ(2) ビジネス・エコミクス(2) 経営情報論(2)						経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		経営戦略論(2) マーケティング論(2) コーポレート・ファイナンス(2)	経営管理論(2)	管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2)	意思決定論(2) 消費者行動論(2)		人・物と法(2)	基礎セミナー(2)
3年次	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論(2) ベンチャーから学ぶマネジメント(2) 高度全学教育科目			経営行動科学(2) イノベーション・マネジメント論(2)	財務会計論Ⅰ(2)	マーケティング・サイエンス(2) 流通論(2) ビジネスゲーム(2)	国際人的資源管理論(2) 国際イノベーション・マネジメント論(2)	取引と法(2)	ゼミナールⅠ(4)
4年次	高度全学教育科目			技術経営論(2)	財務分析論(2)	情報システムとイノベーション(2) Operations Management(2)	国際市場戦略論(2) International Business(2)	商法Ⅰ(2)	ゼミナールⅡ(4)
卒業論文題目	シェアリングエコノミーのサプライチェーン・マネジメントへの適用可能性								
卒業後のキャリア・イメージ	アントレプレナー、ITコーディネータ、ITコンサルタント								

## 履修モデル:グローバルなビジネス人材

### 教育への社会的ニーズ・育成する人材

社会的ニーズ 日本企業を取り巻く環境はグローバル化し、取引先・顧客・競争相手は日本国内に留まらず、世界に広がっている。そのような企業社会において、ビジネス知識とコミュニケーション・スキルの双方を高い次元で兼ね備えた人材が求められている。

人材 多様な文化を有した人々とのコミュニケーション能力を有しつつ、同時に高度な企業経営の知識を有した人材。

科目群		学部教育科目90単位以上								
卒業124単位以上	全学教育科目 34単位以上	専門基礎科目	専門基幹科目	専門応用科目					演習科目	
				【マネジメント分野】	【アカウントing分野】	【マネジメント・サイエンス分野】	【グローバルビジネス分野】	法律科目		
1年次	英語(4) 統計学ⅠA(2) 統計学ⅡA(2)	経営学概論(2) 会計学概論(2) 経営科学概論(2)	簿記論Ⅰ(2) マーケティング論(2) 経営戦略論(2) 経営組織論(2)							経営学リテラシー(4)
2年次	英語(4) 初修外国語(2)		原価会計論(2) 言語コミュニケーション論(2)	比較経営史(2) イノベーション・マネジメント論(2)	管理会計論Ⅰ(2)	消費者行動論(2) マーケティング・サイエンス(2)			憲法(2) 取引と法(2)	
	学生交流 協定締結 大学への 短期派遣 留学			留学先での 経営学関連科目(2)		留学先での マーケティング関連科目(2)				
3年次				留学先での 経営学関連科目(2)	留学先での 会計学関連科目(2)	留学先での マーケティング関連科目(2)				
	高度全学教育科目			現代コミュニケーション論(2) 技術経営論(2)				English for Business(2) City Marketing and Tourism(2)	行政法(2) 契約と法(2)	基礎セミナー(2)
4年次							国際経営論Ⅰ(2) 国際経営論Ⅱ(2) 国際市場戦略論(2) 国際イノベーション・マネジメント論(2) Business Reading(2)	有価証券法(2)	ゼミナールⅠ(4)	
卒業論文題目		The determinants of the competitiveness of multinational firms								
卒業後のキャリア・イメージ		グローバル展開している日系・外資企業のマーケティング部門、経営企画部門								